



**教えて！
神谷町長** ⑧

神谷町長が町政に対する
皆さんの疑問に答えていきます。

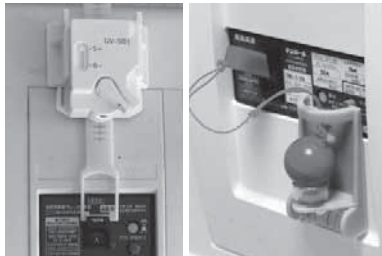
●問い合わせ
秘書広報課 内線223

感震ブレーカー（簡易式）の 設置補助とは…

今年度、震災時の電気火災の発生を抑制するため、地震の揺れを感知し、電気を遮断する感震ブレーカーにかかる購入費用の補助を始めました。補助額は購入費用の1/2以内(上限2,000円)です。

Q そもそも感震ブレーカーってなに？

A 感震ブレーカーとは、地震の揺れを感知し、ブレーカーを落とすことで電気を遮断する機械です。また、補助の対象となる感震ブレーカー（簡易式）は、家庭の分電盤に接続するもので、揺れを感知するとおもり玉の落下やバネの作用などによりスイッチをOFFにし、電気を遮断します。費用は2～4千円程度です。



Q なんで感震ブレーカーの設置補助をするの？

A 震災時の被害において大きな割合を占める地震火災。阪神・淡路大震災において判明した発火源の6割が、電気製品の転倒など電気を起因とする火災だと分かっています。この電気を起因とする火災を抑制するため、地震の揺れを感知すると自動的に電気の供給を遮断する「感震ブレーカー（簡易式）」の設置補助を始めました。

●問い合わせ
防災交通課 内線235

火はあっという間に燃え広がり、多くの命や財産を奪いかねません。火事の脅威を防ぐ手だてをひとつずつ講じていきましょう！

Q いくら補助してもらえるの？

A 感震ブレーカー（簡易式）を購入・設置した世帯に対して、購入費用の1/2以内(上限2,000円)の補助金を交付しています。4月1日から8月17日現在、100件の補助申請があります。

Q 申し込み方法は？

A 防災交通課で配布している申請書（町ホームページからのダウンロードも可）と感震ブレーカーの領収書や設置後の写真など必要書類を持って、防災交通課までお越しください。

！感震ブレーカー設置に係る注意事項

感震ブレーカー（簡易式）は、地震の揺れと同時に住宅内すべての電気を遮断するため、電源を必要とする医療機器や防犯システムなどを利用している方は、別途、電源が必要となります。

また、夜間に地震が発生した場合には照明が消えてしまうため、屋外への安全な避難の妨げになることが考えられます。懐中電灯などの避難用照明の確保とあわせて、家具の転倒防止対策などが必要となります。

他にも あります！ 地震に備えた補助

感震ブレーカー（簡易式）の設置補助の他にも、地震に備えた補助を実施しています。ぜひ、ご活用ください。

木造住宅 耐震改修費補助	木造住宅の耐震改修工事に要する費用の一部を補助する制度です。補助金額は、耐震改修に要する費用で上限90万円となります。
木造住宅 無料耐震診断	町が派遣する診断員が現地調査を行い、後日、診断結果の説明と一般的な補強のアドバイスおよび概算工事費の提示を無料で行います。

※詳細については、広報ひがしうら6月1日号(P.6～7)または町ホームページをご覧ください。

●問い合わせ 都市整備課 内線267